

平成30年度(2018年度)事業計画書
平成30年(2018年)4月1日～平成31年(2019年)3月31日

現代演劇の振興に関する事業

1. 現代演劇に関する公演、普及啓発事業

(1) 高校生のための巡回公演 (芸術文化振興基金)

昭和49年度より文化庁の国庫金補助事業として実施。平成2年度からは芸術文化振興基金<現代舞台芸術創造普及事業>として実施している。

巡回作品は、平成29年9月22日開催の選考会で選考。

企画／公益社団法人日本劇団協議会

平成30年5月～11月 京都府ほか1府17県 4作品80回

① 『**オールライト**』 制作／青年劇場 (30回)

作／瀬戸山美咲 演出／藤井ごう

出演／高安美子、杉本光弘、奥原義之、岡山豊明、岡本有紀、山田秀人、藤城梓、片平貴緑、沼田朋樹

② 『**チャージ**』 制作／銅鑼 (20回)

作／田口萌 演出／西川信廣

出演／長谷川由里、渡部不二実、中村真由美、福江夏紀、鶴田尚子、久保田勝彦、大竹直樹

③ 『**無伴奏ソナタ**』 制作／演劇集団キャラメルボックス (16回)

原作／オースン・スコット・カード 翻訳／金子司 脚本・演出／成井豊

出演／多田直人、岡田さつき、筒井俊作、オレノグラフィティ (劇団鹿殺し)、岡田達也、森めぐみ、山崎雄也、大滝真実、石橋徹郎 (文学座)

④ 『**ダイアル ア ゴースト ー幽霊派遣会社ー**』 制作／うりんこ (14回)

原作／エヴァ・イボットソン 脚色・演出／山崎清介

出演／原田邦英、大谷勇次、青山知代佳、柴田早苗、下出祐子、内田成信、新美英生、宮腰裕貴、鷺見裕美、村井美奈

(2) 都立高等学校 定時制通信制課程演劇鑑賞教室 (東京都教育委員会主催事業)

平成7年度から都の委託公演として、定時制高校生を対象にした合同観劇を実施。平成29年度は銅鑼制作の『ハンナのかばん』を上演した。下記の内容で公募予定。

企画／公益社団法人日本劇団協議会

演目／未定

平成 31 年 1 月 24 日～25 日（2 回） 会場＝銀座ブロッサム中央会館

（3）教育事業

現代演劇を普及するために教育的観点から推進する事業。

演劇と教育シリーズ vol. 10

学校等でコミュニケーション授業／演劇ワークショップを実践しているファシリテーターのワークショップを実際に体験し、終了後に参加者全員でディスカッションする「検証ワークショップ」のほか、演劇鑑賞教室や演劇教育を充実・発展させるため、様々な分野の関係者を招聘し、課題解決をはかるためのセミナー、シンポジウムを実施する。

・ セミナー「高校生が初めて観るであろう学校での演劇鑑賞をより豊かにするために ～ 劇団と教師の共同のあり方とは？ ～」

講師／林直哉（長野県立松本深志高校教諭）

平成 30 年 4 月 21 日 会場＝芸能花伝舎

（4）ステップアップ・プロジェクト（文化庁「戦略的芸術文化創造推進事業」）

劇場施設が充実していないことから、今まで優れた演劇に触れる機会の少なかった離島・へき地の居住者に、実演芸術の楽しさを伝えられるよう、鑑賞機会の充実を図ることを目的とした事業。平成 26 年度に『素劇 あゝ東京行進曲』を沖縄の離島で、平成 29 年度に『西遊記』を長崎の離島で、『砦』を北海道で公演。

主催／文化庁・公益社団法人日本劇団協議会 制作／公益社団法人日本劇団協議会

離島・へき地公演『ピース』

脚本・演出／水谷龍二

美術／松野潤 照明／五十嵐正夫 音響／原島正治 衣裳／樋口藍 舞台監督／松本仁志
ツアーコーディネーター／新堂猛

出演／風間杜夫

プロデューサー／岡田潔（トム・プロジェクト）

北海道公演

平成 30 年 8 月 24 日 寿都町 ウィズコム寿都町総合文化センター

平成 30 年 8 月 26 日 今金町 今金町民センター（特設）

平成 30 年 8 月 28 日 奥尻町 奥尻町海洋研修センター

(5) やってみようプロジェクト（文化庁「戦略的芸術文化創造推進事業」）

「劇団」「劇場」「NPO」等が連携して実施する演劇による社会包摂型プログラムを全国で展開する事業。平成 29 年度に「演劇による社会的包摂プロジェクト」としてスタートし、平成 30 年度から「やってみようプロジェクト」に名称を変更。また、平成 29 年度まで「日本の演劇人を育てるプロジェクト」の新進演劇人集中講座のひとつとして実施していたエデュケーション・ワークショップを、平成 30 年度より本事業の枠組みで実施する。

主催／文化庁・公益社団法人日本劇団協議会 制作／公益社団法人日本劇団協議会

① コミュニケーション・ワークショップ

A 朋友×東京都立石神井特別支援学校

対象：障がい者

日程：平成 30 年 6 月～平成 31 年 3 月 回数：10 回（各 120 分）

会場：石神井特別支援学校 定員：30 人

講師：西海真理 コーディネーター：夏川正一

B 朋友×社会福祉法人はるび

対象：高齢者

日程：平成 30 年 6 月～平成 31 年 3 月 回数：10 回（各 120 分）

会場：はるびの郷 定員：20 人

講師：西海真理 コーディネーター：夏川正一

C 青年劇場×公益財団法人さいたま市文化振興事業団

対象：高齢者

日程：平成 30 年 7 月～10 月 回数：10 回（各 90 分）

会場：さいたま市民会館いわつき 定員：20 人

講師：板倉哲 コーディネーター：白木匡子

D 朋友×西荻北児童館

対象：青少年

日程：平成 30 年 6 月～平成 31 年 3 月 回数：10 回（各 90 分）

会場：西荻北児童館 定員：30 人

講師：こやまあつこ コーディネーター：夏川正一

E 朋友×社会福祉法人光明会

対象：青少年

日程：平成 30 年 6 月～平成 31 年 3 月 回数：10 回（各 90 分）

会場：児童養護施設杉並学園 定員：15 人

講師：水野千夏 コーディネーター：夏川正一

F 朋友×山梨県立県民ホール×社会福祉法人山梨櫻の会

対象：青少年

日程：平成30年7月～12月 回数：11回（各120分）

会場：児童養護施設あいむ 定員：30人

講師：西海真理 コーディネーター：夏川正一

G 兵庫県立ピッコロ劇団×あわぎんホール

対象：青少年

日程：平成30年6月～8月 回数：6回（各90分）

会場：徳島市内の児童養護施設 定員：20人

講師：本田千恵子 コーディネーター：田窪哲旨

H 文学座×公益財団法人宗像ユリックス

対象：子育て中の保護者

日程：平成30年7月～11月 回数：16回（各60分）

会場：宗像ユリックスほか 定員：15人

講師：名越志保 コーディネーター：佐藤竜太郎

I 青年劇場×NPO 法人さいたまユースサポートネット

対象：青年

日程：平成30年4月～平成31年1月 回数：20回（各120分）

会場：さいたま市若者自立支援ルーム 定員：20人

講師：板倉哲 コーディネーター：白木匡子

J 銅鑼×奥州市文化会館Zホール

対象：青年

日程：平成30年6月～7月 回数：10回（各120分）

会場：奥州市文化会館Zホール 定員：10人

講師：佐藤文雄 コーディネーター：小関直人

K 銅鑼×日本労働者協同組合ワーカーズコープ連合会

対象：青年

日程：平成30年9月～10月 回数：20回（各360分）

会場：国立オリンピック記念青少年総合センターほか 定員：10人

講師：佐藤文雄 コーディネーター：小関直人

L 青年劇場×なみきスクエア

対象：青年

日程：平成30年11月～12月 回数：20回（各120分）

会場：なみきスクエア 定員：20人

講師：板倉哲 コーディネーター：白木匡子

M 文学座×神戸文化ホール

対象：青年

日程：平成 30 年 12 月 回数：2 回（各 120 分）

会場：神戸文化ホール 定員：20 人

講師：名越志保 コーディネーター：佐藤竜太郎

N 兵庫県立ピッコロ劇団×小野市うるおい交流館エクラ×NPO 法人小野市国際交流協会

対象：在日外国人

日程：平成 30 年 8 月～9 月 回数：3 回（各 120 分）

会場：小野市うるおい交流館エクラ 定員：5～35 人

講師：本田千恵子 コーディネーター：田窪哲旨

② エデュケーション・ワークショップ

対象：学校の教師やワークショップ講師

日程：平成 30 年 5 月～9 月

会場：朋友芸術センター、兵庫県立ピッコロシアター ほか

講師：絹川友梨、西海真理、渡辺貴裕 コーディネーター：夏川正一

2. 現代演劇に関する人材育成事業

(1) 日本の演劇人を育てるプロジェクト

(文化庁「次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」)

統括団体ならではの広い視野で様々な人材育成事業を行い、今後の演劇界を担う創造性豊かな新進芸術家（演劇人）を育成する。また、全国各地の演劇人の育成を一層強化するために、複数年にわたって研修と公演を一体的に実施するプログラムを始める。

主催／文化庁・公益社団法人日本劇団協議会 制作／公益社団法人日本劇団協議会

① 「日本の劇」戯曲賞 2018

最優秀賞に選ばれた作品は必ず上演される戯曲賞。平成 22 年度より文化庁の委託事業として実施。平成 29 年度は 51 作品の応募の中から一次選考で 5 作品が選ばれ、最終選考の結果、最優秀賞は該当なし。佳作として 2 作品を選出した。

最終選考委員／板垣恭一、上村聡史、内藤裕敬、中屋敷法仁、宮田慶子（予定）

応募締切／6 月 30 日 最終選考会／8 月（一次選考は 7 月）

② 「日本の劇」戯曲賞 2017 佳作作品リーディング公演

前年度の「日本の劇」戯曲賞最優秀賞作品を上演する事業だが、2017 は最優秀賞を選出しなかったため、佳作作品のリーディング公演を実施する。

『 空谷の湧水 』

作／ほしのしんや 演出／板垣恭一

平成 30 年 9 月 16 日（1 回） 会場／恵比寿・エコー劇場

『 桜の秋 』

作／辻本久美子 演出／宮田慶子

平成 30 年 10 月 21 日（1 回） 会場／恵比寿・エコー劇場

③ 新進芸術家海外研修の成果公演

文化庁新進芸術家海外研修制度（平成 13 年度までは芸術家在外研修、14 年より 20 年度までは新進芸術家海外留学制度）により研修を行った若手芸術家に研修成果を発表する機会を提供するという事業。平成 17 年度より実施しているが、23 年度からは新たな枠組みの中で実施している。

『 花の秘密 』

作／チャン・ジン 翻訳／みよんふあ（平成 25 年度派遣） 演出／中島淳彦

美術／池田ともゆき（平成 11 年度派遣） 照明／藤田隆広（平成 18 年度派遣）

音響／百合山正人（平成 28 年度派遣） 衣裳／萩野緑（平成 22 年度派遣）

平成 31 年 1 月 25 日～2 月 3 日（10 回） 会場／赤坂 RED シアター

④ 新進演劇人育成公演

舞台芸術分野の優れた新進演劇人で発表の機会に恵まれない者に、発表の機会を提供することにより、新進芸術家の育成を図る事業。平成 14 年度から文化庁の委嘱事業として実施していた「新進芸術家公演事業」を引き継ぎ「次世代を担う演劇人育成公演」として、平成 17 年度から 21 年度まで文化庁芸術団体人材育成支援事業として実施してきたが、平成 23 年度から再構築し、新たな枠組みの中で[劇作家部門][演出家部門][俳優部門]と部門別に実施することにより事業の趣旨を明確にし、さらなる成果を期待する事業。

【演出家部門】

『 二人で狂う…好きなだけ 』

作／ウジェーヌ・イヨネスコ 翻訳・演出（育成対象）／小佐部明広

プロデューサー／木村典子（札幌座）

平成 31 年 1 月 19 日～24 日（7 回） 会場／シアターZOO

【俳優部門】

A 『 絢爛とか爛漫とか ーモダンボーイ版ー 』

作／飯島早苗 演出／須藤黄英

プロデューサー／鈴木庸子（SET）

平成 30 年 11 月 21 日～27 日（7 回） 会場／中野ザ・ポケット

B 『腰巻お仙』

作／唐十郎 演出／小林七緒 監修／流山児祥 アドバイザー／大久保鷹
プロデューサー／流山児祥（流山児★事務所）
平成30年12月4日～16日（15回） 会場／space 早稲田

C 『HAPPY FAMILIES』

作／デボラ・ラヴィン 翻訳／河内喜一朗 演出／倉田淳
プロデューサー／藤原啓児（スタジオライフ）
平成30年12月13日～23日（16回） 会場／ウエストエンドスタジオ

⑤ 新進演劇人育成講座

国内外の優秀な指導者によるワークショップ。将来を期待される全国の新進演劇人に広く門戸を開き、統括団体ならではの多様なシステムによる研修。

A <英国発>演劇人のためのワークショップ

平成30年7月3日～7日
会場／スタジオニンバス又は都内スタジオ
講師／フランコ・フィギュレド、クウォン・ローク、テレザ・アラウジョ
クミコ・メンデル
コーディネーター／白坂恵都子（演劇集団キャラメルボックス）

B 日本の近代・現代劇へのアプローチ 西川信廣ワークショップ

平成30年7月30日～8月12日
会場／文学座稽古場
講師／西川信廣
コーディネーター／佐藤竜太郎（文学座）

C 声優ワークショップ夏季集中講座

平成30年8月1日～12日
会場／SET スタジオ、神南スタジオ ほか
講師／鈴木弘子、河口博、佐藤敏夫、菊田浩巳、白石冬美、林友博
コーディネーター／子島真（SET）、野村道子

D 鴻上演劇研究所ワークショップ

平成30年7月28日～29日、8月25日、9月15日～17日
会場／都内スタジオ
講師／鴻上尚史、板垣恭一、黒川竹春
コーディネーター／池田風見（サードステージ）

E スタニスラフスキーシステムの基礎から学ぶワークショップ

平成31年1月28日～2月3日

会場／青年劇場スタジオ結

講師／セルゲイ・シェンタリンスキー、ヴィクトル・ニジェリスコイ
コーディネーター／大平真紀（青年劇場）

⑥ 演劇人交流育成公演(複数年事業)

全国各地の演劇人の育成を一層強化するために、短期間ではなく複数年にわたって研修事業と公演事業を一体的に実施するプログラム。予め演目を決め、公演やキャストティングに向けた研修を実施し、その成果を上演する。

A in 名古屋 『アルレッキーノ(仮題)～二人の主人を一度に持つと～』

(2年事業／平成31年度上演)

- ・ワークショップ「からだとことばを使って物語を紡ぐワークショップ」

平成30年8月～平成31年9月（28回）

講師／大谷賢治郎、原田亮、ふじたあさや、西川信廣、田之倉稔、斎藤康弘

B in 福島 『音楽劇☆鮎』(3年事業／平成32年度上演)

- ・ワークショップ&真船豊勉強会

平成30年8月～平成31年1月（月1回、計6回）

講師／流山児祥、小林七緒、小林岳郎 ほか

- ・ワークショップ&リーディング公演

平成31年2～3月（8回+1公演）

講師／流山児祥、大信ペリカン（福島満塁）、佐藤茂紀、天野和彦

C in 鹿児島 『この花咲くや姫』(2年事業／平成31年度上演)

- ・ワークショップ&ミニ発表会

平成30年5月～平成31年2月（16回）

講師／河田園子、大原晶子、吉田さとる、井上一馬、入本敏也、松永太郎、
田口和行

3. 現代演劇に関する調査研究事業

(1) 正会員団体上演記録の調査研究

(2) 正会員団体上演記録(学校公演)の調査研究

(3) 演劇鑑賞団体等の公演実施状況の把握

(4) やってみようプロジェクト（文化庁「戦略的芸術文化創造推進事業」）

『演劇による社会的包摂活動の調査研究』

平成 28 年度から実施している、芸術団体による社会的包摂活動が社会に与えるインパクトを SROI（社会的投資収益率）の専門家等を交えて調査する事業。1.現代演劇に関する公演、普及啓発事業 (5) 「やってみようプロジェクト」の①コミュニケーション・ワークショップとリンクして調査する。

主催／文化庁・公益社団法人日本劇団協議会 制作／公益社団法人日本劇団協議会

(5) 上記の調査を基にした研究会等の実施

4. 現代演劇に関する広報事業

(1) 機関誌『join』の発行(年3回)

(2) 日本劇団協議会ホームページの更新管理(随時)

そ の 他

- (1) 会議等・懇談会の開催および折衝
- (2) 「日本劇団協議会ニュース」の発行（随時）
- (3) NHK・民放各社との出演料の交渉、制作会社との折衝
- (4) 文化庁新進芸術家海外研修制度への協力
- (5) 他の団体との交流提携
芸術家会議、公益社団法人芸能実演家団体協議会（芸団協）、
一般社団法人映像実演権利者合同機構（PRE）、
東京都芸術文化団体協議会（都芸協）、全国演劇鑑賞団体、
日本劇作家協会、日本演出者協会 ほか